

図画工作科 学習指導案

I 題材 たらして ひろげて ふしぎな いろ

II 考察

1 題材観

(1) 学習内容：学習指導要領上の位置付け

材料や場所などを基に造形遊びをする。

【A表現(1)】

(2) 培われる主な資質・能力

- ・身近な材料や場所などの形や色などに関心をもち、自分の思いで造形的な活動に取り組もうとする態度
- ・身近な材料や場所などの形や色などを基に造形的な活動を思い付いたり、話し合いながら考えたりする力
- ・手などを働かせながら、材料や用具を使い、組合せ方やつなぎ方などを工夫する力
- ・感じたことを話したり、線や動きの感じ、表し方の違いなどを捉える力

(3) 題材の価値

本題材は、グループで見合いながら、大きな紙張りパネルに絵の具を垂らし、それを2つ折りにして広げることによって、自分なりに気に入った色面をつくる学習である。その価値は以下のとおりである。

大きなパネルに自由に絵の具を垂らして色面をつくることは、体全体を使って思いのままに色で遊ぶことができるため、楽しんで取り組むことができる。また、紙を2つ折りにして広げることによって、思いがけない形や色の混ざり方になるために、紙を広げた際の形や色に興味や関心をもって色面を見ることができる。

そして、グループで見合いながら、1人ずつ紙張りパネルに絵の具を垂らして色面をつくることで、自分や友達がつくっている間も色面を繰り返し見ながら、自然と色面の印象について感想を話したり、色や配置について助言をしたりして、次の造形的な活動を思い付くことができる。また、活動が単純で容易であるため、つくることと見ることを短時間で何度も繰り返すことができ、色の組合せ方や配置を試しながら工夫することができる。

さらに、色面は線対称になるために、画面に秩序が生まれ、形や色、配置のよさや面白さに気づきやすい。



色面の例

以上のように、色の配置を考えながら様々な色を組み合わせ、自分なりに気に入った形や色、配置のよさや面白さに気付くことができるよう学習材を設定した。その価値は以下のとおりである。

垂らして広げることに適した水量の絵の具を大量に用意することで、思い付いた様々な色の組み合わせや配置を繰り返し試すことができる。また、大きな紙張りパネルは、体全体を使って様々な角度から見たり、離れて見たりして、グループで同じ色面を見合いながら、色の組合せ方や配置を繰り返し試すことができる。

(4) 今後の学習

ここでの学習は、5年「だれも知らない世界への旅」での、吹き流しやマーブリング、スパッタリングなどの表現技法を試し、それらの表現技法の生かし方や画面の構成を工夫して、自分が不思議な世界を旅している様子を絵に表す学習へと発展していく。

(5) 共通事項との関連 ※指導と評価の計画参照

2 児童の実態及び指導方針

子どもたちは、2年「いろいونا色」において、色水をつくり、つくった色水をスプレーで大きな布に吹き付けて遊びながら、色の濃淡や混色といった色の面白さに気付き、それを基にイメージを広げる学習に取り組んできた。この学習の中で、明らかになった子どもたちの実態及び本題材を進めるにあたっての指導方針は、次のとおりである。

- ・子どもたちは、絵の具を混ぜたり、水の量を変えたりするなどして色水づくりを楽しみながら、思い思いに色水で遊ぶ活動に取り組むことができた。このような子どもたちが、様々な色の組み合わせを楽しみながら、自分なりに気に入った色面をつくることができるよう、紙張りパネルに好きな色を選んで、自由に配置を考えながら絵の具を垂らし、それを2つ折りにして広げることによって、偶然あらわれた形や色を重ねて色面をつくる活動を設定する。
- ・子どもたちは、色水をつくったり色水で遊んだりしながら、色に対する自分なりのイメージをもって、つくりたいものを思い付くことができた。このような子どもたちが、グループで色面を繰り返し見合いながら、様々な色の組み合わせや配置を思い付くことができるよう、1人ずつ順番に絵の具を垂らして、1つの色面をつくる活動を設定する。
- ・子どもたちは、自分や友達がつくった色や布にできた色面を生かしながら、絵の具の混ぜ方や水の量を変えたり、色の吹きつけ方を変えたりして表し方を工夫することができた。このような子どもたちが、様々な色の組み合わせや配置を繰り返し試すことができるよう、大量に用意した、垂らして広げることに適した水量の絵の具と、大きな紙張りパネルを学習材として設定する。
- ・子どもたちは、色水そのものや布にできた色面の面白さに気付くことができた。このような子どもたちが、グループごとにつくった様々な色面の、色の組み合わせや配置のよさや面白さについて気付くことができるよう、友達と感想を伝え合う活動を設定する。

Ⅲ 目標及び評価規準

Ⅳ 指導計画 ※Ⅲ・Ⅳについては、指導と評価の計画参照

V 本時の学習

- 1 ねらい 友達と1つの色面を見合い、絵の具を使って色の配置を考えながら、様々な色を組み合わせ、自分なりに気に入った色面をつくる。
- 2 準備 1820×910 (mm) のケント紙の貼ってある2つ折りできるパネル 大量に用意した、垂らして広げることに適した水量の絵の具
- 3 展開

学習活動と子どもの意識	指導上の留意点（☆は研究上の手立て）
<p>1 本時の活動について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人ずつ順番に色を垂らして広げながら、色面をつくるのだな。早くやりたいな。 <p>2 グループで見合いながら、大きな紙張りパネルに絵の具を垂らし、2つ折りにして広げて色面をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵の具をたっぷり垂らすと、どんな形になるかな。 ・2つ折りにして広げると、絵の具が広がって形が変わるから、絵の具を垂らす時に考えていたイメージと違って見えるな。 ・友達が赤を勢いよく垂らしたので、派手な印象になったな。 ・離れて見ると、全体的に明るい印象だけど、何か物足りない気がするな。どうしたらいいかな。 ・色面全体を縁取るように黒を垂らしたら、色面がギュッと締まる感じがするよ。いい感じになったぞ。 ・上下逆さに立てるといいと思うよ。 <p>3 学級全体で、グループごとにつくった色面を自由に見て、本時の活動を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蝶に見える色面がまとまった感じがして好きだよ。 	<p>○グループで見合いながら、自分なりに気に入った色面をつくる学習の見通しがもてるよう、紙張りパネルに絵の具を垂らし、2つ折りにして広げて色面をつくることを演示する。</p> <p>☆様々な色の組合せや配置を思い付いたり、繰り返し試したりすることができるよう、大量に用意した、垂らして広げることに適した水量の絵の具と、2つ折りにできる大きな紙張りパネルを学習材として設定する。</p> <p>☆色面の色の組合せや配置のよさや面白さについて振り返ることができるよう、3～4人グループで順番に絵の具を垂らしながら、1つの色面をつくる活動を設定する。</p> <p>○色の組合せや配置のよさや面白さについて気付くことができるよう、色面を離れて見たり友達の絵の具の垂らし方をまねしたりしている子どもに、色を選んだ理由や、絵の具の垂らし方の理由を問いかける。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">— 評価項目 —</p> <p style="text-align: center;">色面を様々な角度から見ながら、色の組合せ方や配置について話したり、友達に助言したりしている。 < 行動・発言 (2) ></p> </div> <p>○色面全体の色の組合せや配置について、自分なりによさや面白さを感じ取ることができるよう、色面を離れて見たり、見比べたりしながら、形や色、配置について、自分なりの感想を友達に伝えている子どもを賞賛する。</p>

指導と評価の計画（全1時間）

目標	絵の具を使って、配置を考えながら様々な色を組み合わせ、自分なりに気に入った色面をつくる。		
評価 規準	(1) 配置を考えながら様々な色を組み合わせ、自分なりに気に入った色面をつくることを楽しんでいる。 (2) 友達と見合いながら、様々な色の組合せや配置を思い付いている。 (3) 体全体を使って、色の組合せや配置を試しながら、色の組合せや配置を工夫している。 (4) 色面の形や色の組合せ、配置のよさや面白さを感じ取っている。		
過程	時間	学習活動	指導上の留意点（☆は研究上の手立て）
であうひろげる・あらかわすふりかえる	1	○グループで見合いながら、大きな紙張りパネルに絵の具を垂らし、2つ折りにして広げて色面をつくる。	☆様々な色の組合せや配置を思い付いたり、繰り返して試したりすることができるよう、大量に用意した、垂らして広げることに適した水量の絵の具と、2つ折りにできる大きな紙張りパネルを学習材として設定する。 ☆色面の色の組合せや配置の、よさや面白さについて振り返ることができるよう、グループで順番に絵の具を垂らしながら、1つの色面をつくる活動を設定する。
共通事項	色面の組合せや配置を考えながら、自分なりに気に入った色面をつくる活動を通して、形や色、配置のバランスなどの造形的な特徴を捉えて、自分なりのイメージをもつ。		